

自動車運送事業の抜本的見直しの進捗状況

「自動車運送事業の抜本的見直し」については、経営審議会の答申を踏まえながら、市営バスの一部路線の移譲による事業規模の縮小に取り組んでおり、令和2年3月19日付で事業計画変更に関する国の許認可を受け、同年4月1日付で鹿児島交通に10路線、南国交通に6路線を移譲しました。

両社からは、これまでのところ、大きな混乱等はないと伺っており、交通局においても大きなトラブルはなかったところでございます。

1 一部路線移譲の概要

相手方	移譲路線		移譲 期日
	エリア	路 線 名	
鹿児島 交通	紫原	3番 玉里・西紫原線(鶴ヶ崎橋⇔紫原⇔市役所 間)、 15番 東紫原線、19番 南紫原線、41番 紫原・武岡台高校線	R2. 4. 1
	城西	13番 天保山線、23番 紫原・武町線	
	唐湊	25番 唐湊線	
	桜ヶ丘	18番 大学病院線(フィター除く)	
	谷山	14番 谷山線(フィター除く)、33番 慈眼寺・与次郎線	
南国 交通	吉野	2番 清水・常盤線、6番 吉野線、 22番 葛山線、36番 吉田インター線	R2. 4. 1
	城西	21番 永吉線	
	伊敷	40番 武岡台高校線	
	明和	7番 明和・中央駅西口線、9番 武岡・鴨池港線、 26番 明和線、30番 明和・鴨池港線	R3. 4. 1

2 資産等の取り扱い

- (1) バス停上屋、電照式標識、ベンチの無償譲渡
- (2) バス回転用地(紫原、吉野支所前、上之原)の行政財産目的外使用許可
- (3) バス車両の売却 2両

3 移譲に向けた局の取組

- (1) 利用者への周知広報
 - ① 定期券発売窓口での周知広報 令和元年10月～
 - ② 学校への通知等 令和元年12月
 - ③ 車内へのお知らせ掲出 令和元年12月～
 - ④ 移譲対象路線バス停へのお知らせ掲出 令和2年2月～
 - ⑤ 市民のひろば令和元年12月号及び令和2年3月号への掲載
- (2) 職員等の処遇
 - ① 職員への説明会 令和元年7月
 - ② 企業説明会 令和元年12月
 - ③ 職員意向調査 令和元年12月～令和2年1月
 - ④ 市長部局等との人事交流 令和2年4月1日付で10名が出向
- (3) 移譲前日(3/31)の作業
 - ① 営業所間の車両の移動 49両
 - ② 移譲路線のバス停の時刻表・標柱案内板等の撤去 496ヶ所
 - ③ ホームページの路線図・時刻表の更新
 - ④ 休憩所等の移譲先への引継ぎ

4 今後の取組

- (1) 不要となったバス車両の一般競争入札による売却
- (2) 令和3年4月1日付の移譲に向けた協議、周知広報等
- (3) 市長部局等との年次的な人事交流